

<b>科目名：老年看護学援助論Ⅲ</b> ( Gerontologic Nursing Assistance Theory Ⅲ ) 履修年次/時期：2年次 後期 授業形態：講義・演習 担当教員：小浦さい子(実務経験有)、石川智子(実務経験有)、石井一義(実務経験有)、石井玲子(実務経験有) 中村仁志(実務経験有)		必	1 単位 (45 時間)
学修目的	加齢による変化や障害をあわせもつ高齢者の心身に対して、生活を整える看護の考え方と援助の方法を修得する。 CP2, 3, 5, 6に関連する。 科目 No.KNz-216		
この科目が目的としている DP	1. 医療専門職としての倫理観を有する。	(1) 生命の尊厳を基盤とし、医療における倫理観を有する。	○
		(2) 医療専門職として礼節を重んじ品格を備える。	○
	2. 医療専門職として健康問題の発見と課題に取り組む能力を有する。	(1) 教養と考える力を身につけ、主体的に課題解決に取り組む能力を有する。	○
		(2) 専門的知識や技術を修得し、人びとの健康に寄与できる能力を有する。	◎
		(3) 社会の動向に関心を持ち、学び続ける力を有する。	○
	3. 健康支援を通し、全身の健康を守る看護実践能力を有する。	(1) 多様な価値観を持った人びとを理解し、人間関係を築く能力を有する。	○
		(2) 優しさに溢れる看護専門職として地域社会に貢献する能力を有する。	○
(3) 看護専門職としての役割と責任を自覚し、多職種と協働できる能力を有する。		○	
◎： この講義・演習・実習と最も関連がある DP ○： この講義・演習・実習と関連がある DP			
到達目標	① 症候・疾患・障害のある高齢者に対する身体的・精神的・社会的理解ができる。 ② 症候・疾患・障害のある高齢者の病態の理解を修得できる。 ③ 症候・疾患・障害のある高齢者に対するアセスメントを修得できる。 ④ 症候・疾患・障害のある高齢者に対する援助計画立案を修得できる。 ⑤ 症候・疾患・障害のある高齢者に対する援助技術を修得できる。		
授業概要	老年期にある対象者とその家族に対して、健康障害に関連した生活上の課題を知り、支援するための方法について看護過程を通して学習する。		
評価方法	定期試験 70点 評価に対するフィードバックは掲示で行う。 提出物 看護過程の成果物 30点(病態関連図、全体像関連図、看護計画 各 10点)		
予習・復習時間	【予習】0.5時間 【復習】0.5時間		
教科書	系統看護学講座 専門分野 老年看護学. 北川公子他, 医学書院. 系統看護学講座 専門分野 老年看護 病態・疾患論. 鳥羽研二他, 医学書院. 看護過程実践ガイド 棚橋泰之著.		

参考書	授業・演習の中で適宜紹介します。
オフィス- 連絡先	小浦さい子 授業終了後～18:00 第3号館3階研究室 s.koura@kdu.ac.jp 中村仁志 授業終了後～18:00 第3号館3階研究室 h.nakamura@kdu.ac.jp 石川智子 授業終了後～18:00 第3号館3階共同研究室 t.ishikawa@kdu.ac.jp 石井一義 授業終了後～18:00 第3号館3階共同研究室 k.ishii@kdu.ac.jp 石井玲子 授業終了後～18:00 第3号館3階共同研究室 r.ishii@kdu.ac.jp 不在時はメールをお願いします。

実施回	授業計画	予習・復習・キーワード	担当
1 ( / )	看護過程 (1) 事例提示と学習課題の明確化 ①老年の看護過程の考え方を理解する。 ①事例の看護過程を展開する上で必要な情報収集ができる。 ②何を学習しなければならないのかを明確にすることができる。 *フェイスシート、病態関連図を作成し、第 15 講に持参する。病態関連図は 2 部コピーしておく。1 部提出。 課題提出 1 月 日 時 まで	[予習] アセスメントガイドを読んで臨む。 [復習] フェイスシート、病態関連図を作成する。 [キーワード] 情報収集、アセスメント	講義 演習 ○小浦 石川智子 石井玲子
2 ( / )	看護過程 (2) グループワーク アセスメント ①病態関連図を他者に説明することで、病態と治療の理解が深まる。 ②ゴードンの機能的パターンのどのパターンに焦点をあてたアセスメントが必要になるのかが明確になる。 ③焦点をあてたパターンのアセスメントの視点が明確になる。 * 月 日までにアセスメント・全体像関連図を仕上げしておく。全体像関連図は 2 部コピーしておく。1 部提出。 課題提出 2 月 日 時 まで	[予習] 病態関連図を作成して授業に臨む。 [復習] 病態関連図の修正、必要な機能的パターンのアセスメント、全体像関連図の作成。 [キーワード] 情報収集、アセスメント、病態関連図、全体像関連図	演習 ○小浦 石川智子 石井玲子
3 ( / ) 4 ( / ) 5 ( / ) 6 ( / ) 7 ( / )	看護過程 (3) 全体像関連図～看護診断～看護計画 ①グループでアセスメントについて話し合い、事例に必要なアセスメントができる。 ②アセスメント結果から診断仮説を発見できる。 ③診断仮説を加えて全体像関連図を作成できる。 ④看護診断を特定し、看護診断の構成要素を整えることができる。 ⑤グループで看護計画を検討し、現実可能性のある看護計画を立案する。 *各自修正した一連の成果物を提出する。 課題提出 3 月 日 時 まで	[予習] 看護過程に取り組み成果物をもって授業に臨む。 [復習] 全体像関連図、看護診断、看護計画を修正する。 [キーワード] 全体像関連図、看護診断、看護診断の構成要素、現実可能性のある看護計画	演習 ○小浦 石川智子 石井一義 石井玲子
8 ( / ) A 班 ( / ) B 班 9 ( / ) A 班 ( / ) B 班	看護過程 (4) シミュレーション プリーフィング→援助計画の実施→デブリーフィング ①援助計画の実施 ・看護計画・援助計画に基づいたバイタルサイン測定の必要性が説明できる。 ・看護計画・援助計画に基づいたバイタルサイン測定を実施できる。	[予習] 看護計画・援助計画に基づいた援助内容・手順を確認しておく。 [復習] 看護援助を振り返る [キーワード] 援助計画の実施・修正・バイタルサイン	演習 ○小浦 中村 石川智子 石井一義 石井玲子

<p>10 ( / ) A 班 ( / ) B 班 11 ( / ) A 班 ( / ) B 班</p>	<p>看護過程 (4) シミュレーション ブリーフィング→援助計画の実施→デブリーフィング ②援助計画の実施 ・看護計画・援助計画に基づいた清潔援助の必要性が説明できる。 ・看護計画・援助計画に基づいた清潔援助が実施できる。</p>	<p>[予習] 看護計画・援助計画に基づいた援助内容・手順を確認しておく。 [復習] 看護援助を振り返る [キーワード] 援助計画の実施・修正 清拭・オムツ交換・陰洗</p>	<p>演習 ○小浦 中村 石川智子 石井一義 石井玲子</p>
<p>12 ( / ) B 班 ( / ) A 班 13 ( / ) B 班 ( / ) A 班</p>	<p>看護過程 (4) シミュレーション ブリーフィング→援助計画の実施→デブリーフィング ③援助計画の実施 ・看護計画・援助計画に基づいた車いす移乗の必要性が説明できる。 ・看護計画・援助計画に基づいた車いす移乗が実施できる。</p>	<p>[予習] 看護計画・援助計画に基づいた援助内容・手順を確認しておく。 [復習] 看護援助を振り返る。 [キーワード] 援助計画の実施・修正・車いす移乗</p>	<p>演習 ○小浦 中村 石川智子 石井一義 石井玲子</p>
<p>14 ( / ) 15 ( / )</p>	<p>看護過程 (5) 看護計画修正 ①看護計画の修正を行う。 課題提出4 修正した看護計画を 月 日 時に提出。</p>	<p>[予習] 看護計画・援助計画の修正 [復習] 看護計画を修正する。 [キーワード] 看護計画の修正</p>	<p>演習 ○小浦 石川智子 石井一義 石井玲子</p>